

大会名称: 第72回国民体育大会
愛顔つなぐえひめ国体

開催場所: 鬼北総合公園体育館 Bコート

試合区分: No. 8 少年男子 準々決勝

期 日: 2017(H29)年10月2日(月)

開始時間: 15:45

終了時間: 17:15



主審: 早崎 康祐

副審: 柳田 雅人

静岡 (東海)	○ 113	27 - 17 30 - 18 31 - 22 25 - 14 - - -	● 71	福島 (東北)
-------------------	-----------------	---	----------------	-------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		伊東 潤司	8	2	1	0	0	4	1
5	*	松下 裕汰	10	0	4	2	0	7	1
6	*	杉山 裕介	7	0	3	1	4	13	2
7		関屋 心	14	1	2	7	0	5	1
8		高木 卓也	6	0	3	0	1	1	0
9		金井 星也	0	0	0	0	0	2	1
10	*	石川 晴道	17	3	4	0	1	4	0
11		田中 勇樹	5	1	1	0	2	3	2
12		神田 誠仁	15	0	7	1	2	6	2
13		奥村 大翔	2	0	0	2	2	3	2
14	*	ダシルバヒサシ	12	1	4	1	0	2	1
15	*	SAMBOU ABABACAR MBAYE NDAYE ANDRE	17	0	7	3	1	14	0
HC		後藤 正規 / TEAM							
		合計	113	8	36	17	13	64	13

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	半澤 凌太	21	1	8	2	4	4	1
5	*	郡司 諒	4	0	2	0	4	3	0
6		渡邊 剛至	5	1	1	0	3	1	1
7		鈴木 耀里	0	0	0	0	0	1	0
8		渡部 友章	0	0	0	0	0	1	1
9		新國 真祐	5	0	2	1	2	0	4
10		佐藤 翔太	9	3	0	0	0	0	0
11		菅野 耀仁	0	0	0	0	2	3	2
12	*	仲里 有人	0	0	0	0	4	0	0
13	*	穂積 颯人	5	0	2	1	2	8	0
14		工藤 太陽	4	0	2	0	2	0	0
15	*	イブラヒマンジャイ	18	0	9	0	4	12	0
HC		水野 慎也 / TEAM							
		合計	71	5	26	4	27	33	9

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ペリオド、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、静岡県は#10の連続得点や、#14のミドルシュートで0-7とする。福島県はタイムアウトをとるが、静岡県の勢いは止まらず、開始4分で3-16となる。福島県は#4を中心に粘りを見せ、17-27で第1ペリオド終了。
 第2ペリオド、静岡県は#15が連続でミドルシュートを決め、点差を広げる。開始2分で福島県#4が3つめのファウルをして交代する。福島県は#15にボールを集め、インサイドからの攻撃を試みるが、静岡県の堅いディフェンスにより得点が伸びない。残り3分、福島県は#15が4つめのファウルで交代する。静岡県は#15のインサイドプレイや速攻で得点を重ね、リードを広げる。35-57で前半終了。
 第3ペリオド、静岡県は思いきりのよいシュートから得点を重ね、優位に試合を展開する。福島県は、残り2分となったところで、オールコートマンツーマンディフェンスでプレッシャーをかけ、流れを絶とうとするが57-88、静岡県リードで終了。
 第4ペリオド、福島県はオールコートでの厳しいディフェンスで粘りをみせるが、静岡県は落ち着いたゲーム運びで追撃を許さない。71-113で静岡県が勝利した。序盤のファウルトラブルが最後まで響いたが、最後まで粘り強く戦った福島県の健闘を称えたい。

担当者: 二神 信次郎(愛媛県バスケットボール協会)

日本体育協会・日本バスケットボール協会・愛媛県バスケットボール協会

